



## OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日  
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階  
TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010  
WEB. http://sembarotary.club E-mail : semba@cocoa.ocn.ne.jp  
例会 毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 伊藤清一 幹事 林拓 会報広報委員長 岡野秀章



四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

### 第1307回 例会 2017年 (平成29年) 12月4日

(疾病予防と治療月間)

#### 本日のプログラム

(本日のプログレス 岩崎 寿英 副SAA)

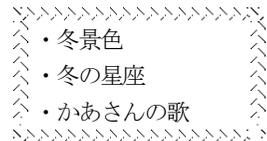
- ロ-タリ-ソング 「君が代」「四つのテスト」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 12月お誕生月会員お祝い
- 卓話 「シリコンバレーについて」 長沼 齊寿 会員
- 同 米山奨学生 フレディアント 君
- 理事会 6階「橋の間」 13:40～14:40

#### 前回 (11月27日) 例会記録

◇プログレス 小島 常男 副SAA

#### 1. 来客紹介 藤井 宏明 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外: 0名 地区内: 4名 合計: 4名



#### 2. 会長の時間 伊藤 清一 会長



皆様、今日は。昨日の大阪マラソン、3万人のランナーが参加したそうです。10時頃に御堂筋で見えておりましたが、延々と続くランナーの多さに圧倒されました。弊社の社員も申し込んだけれども残念ながら抽選に当たらなかったようです。一度出場すると病みつきになるようで7万円くらいのプレミアムを払ってでも出場したい人がいたようです。野球では大阪御堂筋本町RCさんや大阪うつぼRCさんが「甲子園に出場しましょう」ということで増強されておられますが、マラソンも今後の増強の一つかもしれません。

一昨日の土曜日は、小島親睦委員長のお世話で秋の懇親会を神戸で開催いたしました。神戸市立博物館で開催しているポストン美術展でゴッホやモネの絵画を鑑賞したのち、隣の旧居留地15番館でのフレンチのフルコースを味わいました。今、京都は紅葉のシーズンで中国人が京都を占拠しているのではという状況の中で小島委員長が神戸を選んでいただいたことは非常に良い選択だったと思います。今回の旧居留地の界限は、ハイセンスな雰囲気な街並みでリッチな気持ちをしばしば味わうことが出来ました。カンボジア旅行の直後ということで参加者が20名と少し少なかったように思います。

35歳の長沼さんご夫妻を除くと69歳プラスマイナス3歳の範囲の会員ばかりという構成でしたが、同じ年代の集まりで結果的には場が盛り上がり、和気あいあいの雰囲気の中楽しく過ごすことが出来ました。長沼会員だけが年齢が離れていて少し心配いしましたが、楽しく過ごしていただけたかと思います。

先週の月曜日は休会でしたが、その前後7人でカンボジアのバタンバン州タエサン村に行ってきました。当クラブの創立30周年の記念事業として行っている小学校の建設が完成して、授与式を11月18日の土曜日に行いました。7月にインドネシアのバリ島で行っている奉仕活動のひとつ、小学校の手洗い場の授与式を行いました。今回のほうが地元の副知事も出席されバリ島よりは盛大な式典だったと思います。もっとも副知事の延々と続く挨拶は私たちの式典を利用して副知事の権力を見せつける場になったのかなというようにも思いました。

大阪船場ロータリークラブ小学校という名前がついておりますが、実際にはすでに既存の小学校が同じ敷地にあり、この度の寄贈した建物は先生の事務室そして幼稚園として使用されます。この度地元政府とコーディネートしていただいた高山さんは松谷会長エレクトとは昔自衛隊の仲間ということでの関係です。高山さんが自衛隊員としてカンボジアでのPKOに参加され、その後自衛隊を定年で退官された後、単身で再びこの地をおとずれ地雷の処理をボランティアとして始められました。しかし、地雷の処理だけでは不十分だ。地元の人たちを豊かにしてあげることが必要だ。ということで地雷処理あとの土地にキャッサバ、日本ではタピオカといわれていますが、という芋を栽培し、この芋からラム酒や焼酎を作る、またレモングラスから油を精油して香水のもとを作る、さらには企業誘致をしてそこに住民を働かせるなど、自らでNPO法人「国際地雷処理・地域復興支援の会」を設立して熱心に活動をされておられます。

小学校を寄付したタエサン地区はアンコールワットで有名なシェムリアップから自動車で片道3時間半のところにあります。日帰りも可能ではありますが、1泊はしてほしいということで高山さんの宿舎に一泊いたしました。当初はバンモックで寝ると聞いておりましたが、70歳以上の人には危険だということでベッドでの宿泊となりました。ベッドも含めてその晩高山さんの宿舎で一夜を過ごしたことは本当に貴重な体験を7人がすることが出来ました。おそらく現地で宿泊をしていなかったから、国際奉仕の大変さはおそらくわからなかった。と思います。今回のカンボジアそしてバリ島での支援活動。学校を寄付する、また設備を寄付する。ということは素晴らしいことだということで終わってしまいますが、現地一泊してみて、学生の身なりはそれなりにきちんとした制服を着ていて日本人と見かけは変わりません。しかしひとたび教室を出れば、あとは日本と違いすぎます。このあとの卓話の時間に松谷会長エレクトから帰国報告をしていただきます。

### 3. 委員会報告

◎30周年実行委員会 片岡 清夫 委員長

30周年実行委員会からのお願いです。当クラブ20年から30年迄の10年の歩みを映像で紹介したいと思います。ついでに、この間の資料として皆様方からスナップ写真等の提供をよろしくお願いたします。(担当 澤田・北野両会員)

◎規定情報研修委員会 新川 晃生 委員長

この度、クラブの定款と細則を改定することとなり、改正案が11月6日の理事会で承認されました。この結果を受け、12月11日に開催予定の総会において、この改正案について皆様の決議をいただくことを予定しております。本日、資料を配布しておりますので、ご確認をお願いいたします。

◎国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

いつも歯科医療奉仕活動にご理解ご支援を頂きありがとうございます。

11月18(土)～23日(木)までフィリピン・カオハガン島に於いて、歯科医療奉仕活動に行きまして。

今回は歯科医師3名、衛生士4名、ボランティア3名(現地在住2名)総勢10名で活動しました。

この島での活動は今年で20年目となり、カオハガン島だけではなく、段々と地域に密着し今回も、周りの島々から多くの患者様が船に乗って来るようになりました。約三日と半日で、総患者数・242人、抜歯404本、虫歯治療98本、クリーニング73人。それぞれが、一致団結して自分のミッションを遂行いたしました。

次回は来年2月に行く予定です。技工士も同行しますので、入れ歯を作成する予定をしています。

これからも、カオハガン島だけでなく、地域島民の口腔衛生向上の為に努力致しますので皆様のご支援宜しくお願い致します。

#### 4. ニュニコ報告 岡野 秀章 親睦委員

松谷 会員・・・本日卓話(カンボジア帰国報告)です。よろしくお願ひします。

カンタトーレ 会員・・・再来週よりイタリアに行きます。申し訳ありませんが、しばらくお休みさせていただきます。

よろしくお願ひします。

俣野 会員・・・結婚記念日のお花ありがとうございました。金婚式を迎えることができました。

澤田 会員・・・いつも歯科医療奉仕活動にご理解、御支援いただき有難うございます。

23日(水)フィリピン カオハガン島より無事帰国いたしました。会員の皆様にいつも感謝しています。

親睦会楽しかったです。小島委員長ご苦勞さまでした。

岡本(真) 会員・・・カンボジアへご一緒させて頂いた皆様、お世話になりました。貴重な経験をさせていただきました。

小島 会員・・・家族親睦会にご参加の皆様との和気あいあいの雰囲気感謝！ありがとうございました。

伊藤 会員・・・小島親睦委員長様、大変お世話になりました。

片岡 会員・・・小島親睦委員長、土曜日は大変お世話になりました。

岩崎 会員・・・小島委員長、親睦会参加できず申し訳ありませんでした。

松永 会員・・・今日からクリスマスのコーラスの練習が始まります。本日は例会終了後13:45～心齋橋、清水町に入った国際楽器社3階で行います。気軽にご参加下さい。

斧原 会員・・・旅行のため欠席致しました。

栗原、杉浦、清水、渡辺、新川、藤井、甚田、岡本茂、宮原、沖、岡野、小山、北野、大久保、大嶋、塩尻、長沼、武田、高階、各会員・・・秋の家族親睦会ご参加の皆様、お疲れさまでした

#### 5. 出席報告 小島 常男 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 39名 出席会員数 38名 出席率 97%

第1304回(10月30日) 修正出席率 98%

#### 6. カンボジア帰国報告 松谷 廣信 会員



大阪船場ロータリーの30周年記念事業の一つとして、カンボジアのタサエン村に小学校を建設しました。

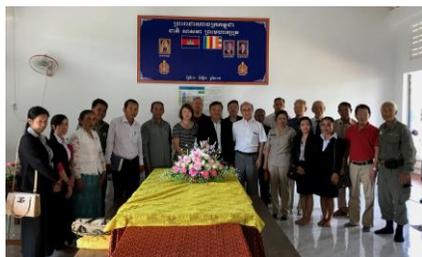
その寄贈式典に参加する為、伊藤会長他6名で参加しました。11月16日出発の4泊5日で、20日の朝に帰国いたしました。16日、セムリアップ泊、翌朝7時にホテルを出発。

一路タサエン村へと向かいましたが、車で約4時間、延々と続く田園風景。行けども、行けども田圃と湿地帯で全く変化無し。セムリアップを出てタサエン村に着くまで信号を見ることは無かった。



タサエン村では IMCCD の高山代表が迎えてくれ、彼の宿舎で1泊。ハンモックでの一泊を覚悟していたが、高山氏が気を使って、ボンボンベッドを人数分用意してくれており、蚊帳を張って、安眠することが出来ました。

17日午後は、先ず地雷源での対人地雷とロケット弾の爆破を見学。その後、当地に進出している日本の工場を見学し、夕方5時過ぎから、高山氏が営む日本語学校の生徒と交流し、楽しいひと時を過ごしました。夕食は野外(庭)で焼肉パーティー。高山氏が地



元の産業振興の目的で作っている、焼酎(ソラークマエ、キャッサバが原料)をご馳走になりました。翌18日は、大阪船場ロータリークラブ小学校の寄贈式に参加。開式は10時。学校は高山氏の宿舎から車で5分くらいのところ(タサエン村では一番開けた所)。2台の車に分乗して行きましたが、着いてビックリ。

学校の正門には、小学生が数百人、ズラッと並んで日本国旗とカンボジア国旗を両手に持ち、満面の笑みで迎えてくれました。

私達、ロータリーメンバーは、極々気楽に考えており、一応式典とはいうものの、極簡素なものと考えていましたが、野外に大きなテントを張って、バタンバン州の副知事を筆頭に郡長、コミュニオン長、村長など要職にある人、村人、父兄、生徒と、少なくとも700から800人程の人が集まっていました。

式典は、カンボジア国家、日本国家の斉唱から始まり、小学生の歓迎の歌「世界に一つだけの花」と、「ふるさと」があり、後は、村長、コミュニオン長、郡長、副知事と延々と祝辞が続き、伊藤会長もクメール語を交えながら立派な挨拶をし、延々2時間近い盛大な式典を終えました。

寄贈した小学校は、50名1クラスの教室が、3教室の簡素なものですが、カンボジアの小学校は午前・午後の2部制であり、最大300名の小学生が学ぶことができます。

ロータリーの奉仕事業としては、そんなに高額なものではありませんが、地元にとっては非常に大きな事であり、感謝の意を表すための盛大な式典であり、感激しました。この様な盛大な式典であったからというわけではありませんが、改めて奉仕の大切さと意義深さを学ばせて頂きました。



### ☆☆☆ 秋の家族親睦会 ☆☆☆

2017年11月25日(土)

於:夕食会【旧居留地十五番館 TOOTH TOOTH】



晩秋の11月25日(土)夕方から神戸市立博物館で開催中のボストン美術館展を鑑賞した後、隣の旧居留地十五番館(元米国領事館)で家族親睦会を開きました。兵庫県立美術館の大エルミタージュ美術館展に足を延ばされた方もおられ、和気藹々として雰囲気楽しく過ごすうちにお開きの時間になりました。ご参加いただいた会員ご家族の皆様、ありがとうございました。

小島 常男 親睦委員長



#### 大エルミタージュ美術館展 オールドマスター 西洋絵画の巨匠たち



10月3日(火)~2018年1月14日(日)

女帝エカテリーナ2世がその寵を築き、世界有数の大美術館として知られるエルミタージュ美術館。本展は、その膨大な絵画コレクションから、ルネサンスに始まり、バロック、ロココへと続くオールドマスターの作品を展示します。西洋絵画史に燦然と輝く巨匠たちの傑品を堪能できるまたとない機会です。

#### BOSTON 決定版 ボストン美術館の至宝展 東西の名品、珠玉のコレクション



ゴッホのルーラン夫人、  
「一人をろって日本へ」

☆次回12月11日(月)例会予定

- ・例会・年次総会 31階「カトレア」17:00~17:45
- ・会員家族クリスマス懇親会 32階「スカイテラス」17:50~20:20